

【参考資料1】

中小企業活性化会議の答申等を踏まえた令和7年度当初予算事業について

経済政策課

答申等を踏まえた主な令和7年度当初予算事業

令和6年(2024年)10月28日に行われた、中小企業活性化会議における審議結果の答申や社会経済情勢等を踏まえ、令和7年度は主に以下の事業を予算化し、着実に中小企業等の振興を図っていく。

(千円)

【1】「創業・事業承継の促進」関連			
主な答申	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ支援について、事業プランやコンセプトなどをしっかり持っているか見極めながら支援する必要がある。 ・第三者が引き継ぐ事業承継にあつては、専門的な知識が必要となるため、そのサポートが必要である。 		
	事業名	予算額	担当課
1	地域スタートアップ等支援事業	64,300	起業・新産業支援課
拡充	スタートアップ等の成長段階に応じた伴走型支援やグローバル展開の支援等に要する経費		
	事業名	予算額	担当課
2	事業承継・引継ぎ支援事業	7,400	経済政策課
拡充	市内中小企業に対する既存の経営資源を活かした新規事業開発や後継者の支援等に要する経費		
【2】「新たな事業活動の促進」関連			
主な答申	<ul style="list-style-type: none"> ・DXに関して知識が不足している企業に対し、DXコンサルタントを派遣する制度が必要である。 ・企業のマーケティング戦略が変化している中、ウェブマーケティングの実施に対する支援が必要である。 ・観光関連事業者に対して、データ調査の結果を共有し、データの利活用を促進していく必要がある。 		
	事業名	予算額	担当課
1	中小企業等DXアクセラレーション事業	24,000	経済政策課
拡充	市内中小企業のDX化を推進するための伴走型支援やDX環境整備費の助成に要する経費		
	事業名	予算額	担当課
2	物産品等販路開拓支援事業	7,500	経済政策課
拡充	物産事業者等に対する商談会展や電子商取引等による販路拡大支援に要する経費		
	事業名	予算額	担当課
3	観光戦略推進経費	9,400	観光政策課
	観光マーケティング戦略に基づく市場調査、施策の検討等に要する経費		

【3】「経営基盤の強化」関連

主な 答申	<ul style="list-style-type: none"> ・訪れる人が多様な目的を達成できることが商店街の魅力の一つであるため、様々な業種が商店街に参入するための支援が必要である。 ・外国人材や、UIJターンをする県外大学生等の確保が重要であり、それらの人材を呼び込む取組が必要である。 ・円安の影響等により外国人材の確保が難しい状況であるが、外国人材の確保に係る取組を積極的に行う必要がある。 		
1 拡充	事業名	予算額	担当課
	商店街地域資源活用事業	20,000	商業金融課
	商店街への集客や回遊性促進、専門家派遣による課題解決支援、商店街エリアの空き店舗利活用支援に要する経費		
2 拡充	事業名	予算額	担当課
	UIJターン移住促進雇用対策事業	39,900	雇用対策課
	公式移住情報サイトの改修をはじめとする本市への移住促進に要する経費		
3	事業名	予算額	担当課
	地場企業インターンシップ促進事業	16,000	雇用対策課
	大学生等を対象とした熊本連携中枢都市圏内の地場企業へのインターンシップマッチング会開催等に要する経費		
4	事業名	予算額	担当課
	外国人材雇用推進事業	2,400	雇用対策課
	外国人労働者等への日本語講習会及びビジネスマナー講座の開催等に要する経費		